



# 若葉

学校だより  
令和5年9月1日  
野田市立東部中学校  
第5号



## 自我作古（じがさっこ）

校長 横川 徹

タイトルの「自我作古」は、8月24日付、産経新聞「産経抄」に「慶応の建学精神の柱」として紹介されていた言葉です。

恥ずかしながら、この年になるまで、「自我作古」という言葉を全く知りませんでした。早速、意味を調べてみました。

慶應義塾大学のHPによれば、『我より古を作す（われよりいにしえをなす）』と訓み、前人未踏の新しい分野に挑戦し、たとえ困難や試練が待ち受けていても、それに耐えて開拓に当たるといふ、勇気と使命感を表した言葉」とあります。

「コロナ禍」と呼ばれた日々から解き放たれた現在に、これほどマッチする言葉はないと思います。コロナ以前にただ戻るのではなく、コロナ禍で得た知見を加え、新しい歴史をつくっていく…。

8月19日に本校校庭で行われた「あおいそら運動東部支部」主催の「子ども花火大会」は、まさに「作古」の好例であったと思います。



さて、東部中に目を向けると、来年度の新入生は何とか2クラスになりそうですが、令和9年度からは、全学年単学級になることが予想されます。文字どおり、本校教育スローガン「小さくとも価値ある光の東中生」のもと、新しい時代が近づいています。

そんなタイミングでの「自我作古」との巡り会い。今日から始まる本年度後半の日々の中で、地域の皆様、生徒の皆様、保護者の皆様、そして私たち教職員にとって、「作古」と呼べる新たな一歩を踏み出せたら…。猛暑・酷暑続きの8月末に、こんなことを思い浮かべていました。

## 9月の行事予定

※予定は変更することがあります。

- |  |  |
|--|--|
| 1 (金) 夏季休業明け集会 避難訓練                          | 14 (木) 体育祭予行                                 |
| 2 (土) 諸活動停止（～9/5）＊野球・陸上のみ大会前で活動<br>PTA常任委員会  | 16 (土) 体育祭 3校合同児童生徒作品展<br>＊東部公民館（～9/21）      |
| 4 (月) 定期テスト2（英・国・社）                          | 18 (月) 敬老の日                                  |
| 5 (火) 定期テスト2（数・理）<br>学校費口座振替日                | 19 (火) 振替休業                                  |
| 6 (水) 火曜日の授業を実施<br>第2回実力テスト（3年生）             | 20 (水) 弁当持参＊ご注意ください。<br>スクールカウンセラー来校日        |
| 7 (木) 小中合同稲刈り（1,2年生）予備日9/8                   | 23 (土) 秋分の日                                  |
| 8 (金) 月曜日の授業を実施<br>体育祭シスター結団式                | 25 (月) スクールカウンセラー来校日<br>柔道講師：押田勝治先生着任（～11/2） |
| 11 (月) 体育祭練習開始（9/16まで校内服登校）<br>スクールカウンセラー来校日 | 27 (水) 葛北駅伝                                  |
| 13 (水) 葛北支会英語発表会                             | 29 (金) 生徒会役員改選<br>＊立会演説会実施後に投票、開票            |



# 葛北大会・吹奏楽コンクール

7月に、部活動の総決算と言える葛北大会と吹奏楽コンクールがありました。これに先立ち7日（金）に生徒会主催で行われた壮行会では各部活から出場メンバーや抱負が発表され、どの部の言葉からも大会、コンクールに向けての強い決意が伝わってきました。（写真は野球部）

陸上競技部とソフトテニス部が県大会に進出、吹奏楽部が銀賞受賞（参加31団体中の12位と、あと僅かで金賞）、卓球部も県大会まであと一歩と健闘するなど、各会場で勝利と記録に挑みベストを尽くす東中生徒たちの姿が光りました。

3年生の多くは、情熱を持って取り組んできた部活をここで「引退」となり、中学校生活の大きな節目を迎えました。今は進路開拓、行事の成功、東葛駅伝、秋以降のコンクールと、各々の目標に向けて頑張っています。



## 葛北大会・吹奏楽コンクールの結果

### <吹奏楽部>

千葉県吹奏楽コンクール 中学校B部門 銀賞受賞  
千葉県マーチングコンテスト B部門71-スタイル中学校の部 銀賞受賞

### <野球部>

1回戦 東部中・川間中 1-1 1 八木中

### <卓球部>

（個人戦シングルス）4回戦（ベスト32）進出

（個人戦ダブルス）3回戦（ベスト8）進出

2回戦（ベスト16）進出

（団体戦リーグ）東部中 2-③ 野田北部中 東部中 2-③ 流山東部中 東部中 ③-2 関宿中

### <バレーボール部>

（予選リーグ）東部中 0-② 第一中 東部中 1-② 木間ヶ瀬中

（決勝トーナメント）東部中 1-② 流山東部中

### <ソフトテニス部>

（個人戦）6回戦（準々決勝）進出（県大会出場）

4回戦（ベスト32）進出

3回戦（ベスト64）進出

（団体戦）1回戦 東部中 1-② 川間中

### <サッカー部>

1回戦 東部中 0-6 岩名中

### <陸上競技部・駅伝部>

1年100m

2年100m

3年100m

共通400m

1年800m

共通800m

1年1500m

共通1500m

共通3000m

1年走幅跳

共通走高跳

共通走幅跳

共通砲丸投

併年4X100mR



## ～連絡・報告～

4月に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果について、概要を報告いたします。

学習面で全国平均と大きく異なる傾向は見られませんでした。全国を100とした相対値で見ますと、国語89.9ポイント、数学73.9ポイントと、平均値ではいずれも全国をやや下回る結果となっています。今年度実施され、全国ニュースで中学生の学力低下が話題となった理科は、87.2ポイントでした。

国語においては、昨年度の分析をもとに図書室を全曜日開館するなど読書習慣の定着を図る取り組みを進めた結果、「読むこと」に関する全国との相対値に改善傾向が見られました。記述式の問題に対する正答率が伸びていないことを課題としてとらえ、現在集中的に取り組んでいます。数学では課題解決に生徒の対話を取り入れる学習を取り入れた成果として、「図形」に関して改善が見られました。ただ「関数」や「数と式」では、授業と家庭学習を連動させることで技能習熟が図れるよう指導しましたが、個人による取り組みの差が想定以上に出てしまい、学力向上が限定的なものとなってしまいました。これを受け、個々の生徒に合った課題を再度精選することで学習の質を高め、解答力の向上を図っています。

本校生徒の生活面の状況として「仲間との協力や話し合いを大事にしている」「社会や学校のルールを理解し遵守する」「将来の夢や目標を持っている」「自分には良いところがある」などの項目に関して全国を大きく上回る望ましい傾向が見られます。とくに「先生は自分の良いところを認めてくれている」という質問に「あてはまる」とした生徒が県、全国ともに30%台であったのに対し、本校では60%を上回っており、地域・家庭で大切に育てられていることで、一般的に日本の若者に欠けていると指摘される自己肯定感・自己有用感が、豊かに育まれていることがうかがえます。一方、「朝食をとらない」「スマホ等の使用時間やモラル」「生活リズムの確立」等で、県や全国に比べてやや課題が残る傾向も出ております。一人一人の心に寄り添いながら、ご家庭と連携し、改善に向けて取り組んで参りたいと思います。

8月19日（土）に東部中学校校庭にて、あおいそら運動東部支部の主催で花火大会が行われました。東部中生と東部小、柳沢小の児童達を対象として、あおいそら東部支部の方々が「子どもたちに今年の夏の思い出を」と夏前から準備を進めてくれました。花火の実行役は三校のPTA本部の皆さんで、事前の打ち合わせ、準備、当日の役割と、お忙しい中ご協力くださいました。

花火が上がると、子どもたちから「わあ」「きれい」といった声が上がります。見に来てくれた皆さんも、準備をしてくれた皆さんも、お互いに楽しく、嬉しい時間を共有することができました。あおいそら東部支部の皆さんを始め、地元消防団の皆さんや交通安全協会の皆さんといった地域の方々、本当にありがとうございました。

